

フォーレ没後90年を記念し、ゲスト演奏家を迎えてピアノ五重奏曲 第1番を演奏します。チェロソナタ 第1番とともに室内楽の名作をご堪能ください。歌曲は没後120年のルコント・ド・リールの詩による作品を集めてお届けします。またピアノ曲のソリストとして、フォーレの生地パミエで行われているフォーレ国際ピアノコンクールの入賞経験を持つフレッシュなピアニストお二人をご紹介します。日本フォーレ協会主催演奏会初登場です。

CF Société Fauré du Japon



海老彰子 (ピアノ) Akiko Ebi, piano

パリ国立高等音楽院研究科卒。ロン＝ティボーやショパン国際コンクール、モービル賞等受賞歴多い。元東京藝大客員教授。世界各国でのマスタークラスや国際ピアノコンクール審査依頼も多い。30ヶ国余りで精力的に音楽祭、オーケストラ共演、CD録音等活躍中。アルゲリッチ氏等と共演TV放映多数。



森朱美 (ソプラノ)* Akemi Mori, soprano

東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修士課程オペラ専攻修了。二期会オペラスタジオ第39期修了。修了時に優秀賞受賞。文化庁オペラ研修所第11期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに留学。ジャン＝ピエール・ブリヴェ氏に師事。日本セヴラック協会会員。東京二期会会員。



漆原啓子 (ヴァイオリン) Keiko Urushihara, violon

1981年ヴィエニャフスキ国際コンクールで日本人初の優勝と6つの副賞を受賞。翌年、東京藝大入学と同時に本格的演奏活動を開始。'86年ハレー・ストリング・クアルテットとして民音コンクール室内楽部門優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。以後、ソリスト、室内楽奏者として第一線で活躍し続けている。



須江太郎 (ピアノ)* Taro Sue, piano

桐朋学園大学卒。パリ・エコールノルマル音楽院演奏家コースを審査員満場一致で首席卒業。東京、神奈川、パリ等各地でリサイタル。内外の著名な演奏家、オーケストラとの共演や、華道家假屋崎省吾氏とのコラボレーション、千葉市美浜文化ホール自主事業の監修など多方面で活躍。Studio-B 主宰。



森田昌弘 (ヴァイオリン) Masahiro Morita, violon

北海道出身。桐朋学園大学卒業後 NHK交響楽団に入団。軽井沢国際音楽祭の他さまざまな音楽祭に参加し国内外のトップアーティストと共演する。桐朋学園大学オーケストラアカデミーオーケストラ招聘講師、及びゲストコンサートマスターを務める。



小林えりか (ピアノ)* Erika Kobayashi, piano

東京藝術大学器楽科を経て修士課程修了。在学中、第1回フォーレ国際ピアノコンクール第3位、第14回イル・ド・フランス国際ピアノコンクールファイナリスト。2012年に東京ニューシティ管弦楽団と、2013年にロンドン・ソロイスト・フィルハーモニアと共演。現在、東京藝術大学音楽研究センター助手。



篠崎友美 (ヴィオラ) Tomomi Shinozaki, alto

桐朋学園大学を首席卒業。1994年ライオネル・ターティス国際ヴィオラ・コンクール特別賞受賞。'97年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。紀尾井シンフォニエッタ東京、サイトウ・キネン・オーケストラ等のメンバー。2002年より新日本フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。



金田仁美 (ピアノ)* Hitomi Kanata, piano

第2回フォーレ国際ピアノコンクールにおいて審査員満場一致の第1位受賞。これまで大阪センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団他と共演。パリ・エコールノルマル音楽院高等ディプロム、室内楽ディプロムを満場一致で取得。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。



松岡陽平 (チェロ)* Yohei Matsuoka, violoncelle

東京藝術大学附属高校、桐朋学園音楽科ディプロマコースに学ぶ。フリーの演奏家として活動。バロック音楽、現代音楽、シャンソンなどあらゆるジャンルで活躍。1991年より東京都交響楽団のメンバーとなり、2006年より副首席奏者を務める。最近はりサイタル、トリオなどの公演を主催出演。



柴田美穂 (ピアノ)* Miho Shibata, piano

東京藝術大学附属高校、同大学を経て、同大学大学院修了。在学中に安宅賞受賞。皇居内桃華楽堂にて御前演奏。第38回ジュネーヴ国際音楽コンクール入選。各地のオーケストラとの共演、ソロ、室内楽など幅広く演奏活動を続けている。エリザベト音楽大学演奏学科教授。

(* は日本フォーレ協会会員)

フォーレ:レクイエム 作品48

(1893年版 ネットワーク、ドゥラージュ編纂)

ジャン・フルネ [指揮]



フランスの名指揮者ジャン・フルネ氏の提唱により、2年間にわたる周到な計画ののち、ネットワーク、ドゥラージュの校訂楽譜に準拠した、室内楽的なオーケストラと少年少女合唱という、パリ・マドレーヌ寺院で行われた1893年初演時の編成を再現し、好評を博しています。

好評
発売中

●ガブリエル・フォーレ:《レクイエム》《小ミサ曲》

鎌田直純 (バス・ソプラノ)
水谷任佑 (ボーイソプラノ・ソプラノ、アルト)
東京少年少女合唱隊 (ソプラノ、アルト)
長谷川芽子 (東京少年少女合唱隊 指揮)
日本フォーレ協会編成による男声合唱 (テノール、バス)
大島義彰 (合唱指揮)
矢部達哉 (ヴァイオリン・ソプラノ)
川本嘉子 (ヴァイオリン)
近藤高顕 (バロックティンパニ)
吉野直子 (ハープ)
日本フォーレ協会編成によるオーケストラ
絹村光代 (オルガン)
アンサンブル・コンセールC

[CD] 25CM-563 ¥2,625 (税込)

★デジタル録音: 1998年11月 / 東京

企画・制作・監修: 日本フォーレ協会

協力: 国際基督教大学

助成: 財団法人 野村国際文化財団 / トヨタ自動車株式会社



●発売元: 株式会社カメラータウキョウ

☎03-5790-5565 ☎03-5790-5562 ③www.camerata.co.jp ④info@camerata.co.jp

カメラータ